４０余歳の年齢差があっても……

　ある学校での半期の授業を終え、学生たちから次に類するような感想（抜粋）をいただいた。
　４０余歳の年齢差があっても、我が想いを若者たちはしっかりと受け留めてくれたようで、ホッとした。

・授業は本当に新しい考え方や価値観との出会いだったと思います。今までは、障害者の方やお子さんに対する理解はとても表面的なものだったと改めて感じました。今でもまだ本当に理解したとは思っていませんが、確実に授業を通して自分の価値観を考え直すことが出来ました。様々な人と接することで自分も成長したり相手のことを理解したりするので、新しいものがたくさん見えてくるんだということを学びました。どんな人も、人間の根底にあるのはコミュニケーションであるなと思いました。相互に関わり合うことで、障害の有無に関係なく、分かり合うことが出来るすばらしさを感じることができました。これから、自分を高めて人と接することが出来るよう考えていきたいと思いました。

・私は、色々な嫌な経験をしてきて、現在の私になりました。本当にいなくなってしまおうって思ったことも何度もありました。でも、先生の授業を通して、生きててよかったなあって、思えるようになりました。自分のしたいことが出来るって、すごいことなんだと思いました。

・先生の授業が一番好きでした。だから終わるのはさみしいです。生き方に対する考え方（自分に問うこと）をもっと増やして生きていかなければならないと思いました。

・障害児の話を聞けてよかったですが、一番はやはり先生の話がよかったです。先生の Life Style 最高です。

・授業は、真っすぐに言葉でぶつかってくれる先生でとてもいい勉強になりました。阿部先生みたいな先生なんてそんなにいないと思います。もっと先生の授業を受けたいと思いました。

・他の授業と違って先生のありのままの感情、考え方をそのまま伝えて下さって、感じることや考えさせることが多かったと思います。本当に視野が広がり、大切なものを分けていただいた気がします。

・私達に何かを教えながら、それ以上に何かを考えさせられる授業で、共感できたり、「そうだなあ」と気付かされるコトが多かったです。

　他にもハート・マーク付きで「先生、大好きです」と書いてくれた学生も数人いて、こうしたハート・マークを目にすると、やはり、(^^)/~~~

阿部幸泰　　（2008 年 9 月 5 日　記）